

意見【問31：議員報酬が多いと思う理由】

◆無報酬、ボランティア

・賞与は無しで。
・無報酬でよい。
・市民の為に働くのであれば無報酬でも良い。
・議員はそもそも報酬を求めるものではないと思う。
・欧州の一部で行われてるボランティア的な議員制度。活動した日分のみ日給を付与する。
・議員はボランティアだ。
・議員は名誉職でボランティア的な仕事にすべきだ。
・基本はボランティア。
・地方議員はボランティアの実費弁償とすべき。
・報酬がなくても生活できる人が議員になるべきである。
・報酬無しのボランティアでもやりたい人を議員に。
・ボランティア程度。
・ボランティアでよい。職業を持って生活費は得ること。議会等で活動した日数で支払えばよい。
・ボランティア若しくは成功報酬が良い。
・理想は無給でボランティア。

◆時給制、日当制、成果成功報酬等

・月に数日しか出ないのだから、月額ではなく日給制にすればよいと思う。
・報酬は日当とし、会議は休日に開く。報酬は加西市に貢献した見返りとし、上限を設ける。
・必要経費のみ。
・日当制にする。
・日当制にして議会に出席した日だけを支払えばよいと思う。
・日当制でも良いのでは。毎日仕事をされるのであれば良いが月の内何日仕事をされるのか。
・日給制にした方がよいと思う。出席した分だけの報酬でよいのでは。
・日給制か時給制にすればいい。
・日給制。
・月のうち何日出勤しているかを調査して決定する。
・他市のように行動日時の計算法。
・世間は成果主義の会社が多い中、動いている人とやってない人で差が出ないのはおかしい。
・成功報酬。各議員1年毎に議会だよりにて発表。4年後に成功報酬精算。
・出席した時間給にすべき。時給制にすることで本当の意味で議員として活動しようと思う人がやってくれるはず。
・実費弁償にすべき。
・実働日数で計算すれば多いと思う。
・実質議会の年間日数。政策に費やす時間及び日数。
・実際に議会で仕事をしている時間。タイムカード制にしてはどうか。
・時給制にすべき。
・交通費実費+日当程度で報酬不要。
・月給制から実活動制にすればいい。
・月額を支給は必要ない。日給を希望。
・議会開催出席1回につき1~2万とか。
・議会開催毎の単位給与で良い。
・議員報酬を規定しないで成果主義にする。
・議員の勤務時間に比例。
・議員活動の質・量とに見合っていない。日額出勤報酬も検討してもいいかも。
・活動した日のみ。
・外国では無報酬の国が多くある。法律も出さない議会では活動時のみの報酬、例えば時間給等で良いと思う。
・会議や委員会に出席した場合での日当でよい。
・会議のたびの、活動報告の回数での報酬にすれば。常勤であれば妥当のように思うが。

◆別の収入

・各議員の生活費は別収入であると思うので。
・片手間の人が多いのに報酬は人並みすぎる。人数を減らして報酬に見合う働きを期待する。
・片手間まで議員をされているので。
・議員も自分の仕事を持っている。
・兼業議員がほとんどだから。
・他の仕事とかけもちの議員は10万位で、議員の仕事だけの人は少し多め。

◆議員活動量

・1ヶ月に何日働いているのか。
・汗や埃、油にまみれ夜間に働いても一般の人はそれだけもらえない。
・あまり活動されていない。半額でももらいすぎ。
・今の半分でよい。報酬に合った仕事をしていない。

意見【問31：議員報酬が多いと思う理由】

・活動がはっきり分らない。
・活動時間と比べて費用対効果はどうか。
・活動日数が少ない。
・活動日数を考慮。
・議員活動の実態、活動時間が少ない。専業でなく片手間の議員は辞職すべきである。
・議員は毎日働いているのか。
・議会開催日数からして多い。議員活動をしているより自分が議員になる前からの仕事を重視しているように思う。
・議会がない月もある。そのような月にも同じように支払うのはいかがなものか。
・議会にいつも時間をかけているわけではない。
・金額に見合う仕事をしていないように思われる。
・現在のような仕事ぶりなら多い。
・支給額相当の時間、仕事をしているか。
・仕事の内容によって決めればよい。
・仕事の量がどの位か分からないが少し多いように思う。
・仕事をしていない。
・仕事をしているのかどうか分からない。
・十分な働きをすれば妥当だと思うが。
・政治活動日数から見れば多い。
・月に年に何回か議論してで多いと思います。
・報酬分の仕事をしていないから。
・毎日仕事をしている訳ではない。

◆財政状況

・改革で税金を節約する。
・加西市も財政難。議員は年間どれだけ働いていますか。
・厳しい社会情勢の中でもっと合理化すべき。
・景気が悪いのに貰いすぎ。
・月額でなく、もっと具体的に出す。議員は報酬だけ働いていない。働いたとしても今の市の赤字を知ってください。
・財源も減っているのだから減らすべき。一般の会社ではそんなにももらっていない。
・財政的に困窮しているなら報酬は少なくすべき。
・財政難だから。
・市の財源に見合った金額にする。他の市と比較することは必要ない。

◆一般との比較

・一般市民より多いから。
・一般社会人の平均が妥当。年金の平均額で良い。
・一般の会社員の給与と比べても多いのでは。
・一般の平均収入ぐらいでよいと思う。報酬目当てになる人がいないように。
・加西市の企業の賃金と比べると。
・加西市の経済、一般の方と比べて。
・加西市の中小企業並みでいいのでは。市議会を傍聴したことがあるが1回も喋ってない議員もいる。
・公務員とか大きい会社でなければ給料は少ない。
・民間並みで良い。
・市内中小企業と同じレベルでよい。

◆その他

・一般市民に業績も分からないし、議員が人として尊敬できず、人の上に立つ人にはふさわしいと思える人がいない。
・今の状態では多いと思う。議員定数を半分以下にした場合は報酬を2倍にしてもいい。
・今の半分くらい。議員とは何なのかを考えてほしい。
・議員が提示した報酬でやれば良い。本職ではなく名誉職であると思えば良い。
・議員としての仕事、責任を全うできているのか。
・議員の能力にあった金額ではない。
・議員を職業としないで給料を安くしてもっと議員を多くすれば。夜や休日に開催すればいい。
・期末手当があるのではないですか。年収で360万から400間までが良いと思います。
・期末手当相当分を減額すべき。
・現状なら多いと思う。少数で優秀なら50万円でもよい。
・この金額では議員はプロ化してしまう。報酬の魅力に引かれて議員になっているのでは。
・サラリーマン化して奉仕の努力がない。報酬を減額すれば真の奉仕者心を持った者が議員になる。
・サラリーマン議員になっている。市政をあまりよくしようと思っていない。
・サラリーマンのように毎日議会に通勤するわけでもない。議員はある程度は市民に奉仕すべきものであると考えると報酬金額は多いと思う。
・市民として議員は我々に何の役にも立たない。

意見【問31：議員報酬が多いと思う理由】

・市民の税金が高く、みんな困っているのに報酬金額が多すぎる。
・賞与を含み年額300万くらい。議会用件が年間60日程度と聞いている。日額5万円として300万。
・職業的議員が多いようだ。また足の引っ張り合いが目立つ。正直に活動している議員が気の毒だ。
・真に加西市のために行政とは違った角度から市政を点検してほしい。
・生活のための議員では欲が出てしまうのでは。
・税金の無駄使い。市民のために立っていない。
・他市との比較。
・地域に貢献する人を集めるには給料は低い方がよいが最低は大学初任給とする。
・通年議会開催なら妥当。現在の議会開催日数では多い。
・何事も他市との横並びで良いのか。人口減、財政状況等将来の展望の厳しい中、仕事内容の割に報酬が高すぎる。
・年間300万位でよいと思う。
・年間議会に出る日数が40日～50日ではこれでも多い。
・年金生活者と同報酬でよい。
・年金生活者の倍に値する金額であり下げてもいいのではないか。
・年収360万円以下。
・半分位で良い。活動が見えない。
・兵庫県最低賃金で良い。
・報酬のほかにボーナスもある。
・報酬を少なくし、議員数を増すべき。
・ボーナスなしで日当で2～3万円位で。
・ボーナスも多すぎる。
・毎日会社に出勤している方で同じだけ貰っている方は何%いるのか。
・より多くの議員を出すために減額すべき。
・頑張っている方へは良いが、すべての人がそうとは限らないため。
・議員はそれが職業でないことを自覚すべき。

◆回答いただいた方の思う報酬金額

金額	回答数
10万未満	5
10万以上～15万未満	6
15万以上～20万未満	12
20万以上～25万未満	47
25万以上～30万未満	39
30万以上～35万未満	54
35万以上～	5

※幅がある回答は少ない金額に含めた(例えば20-30万の場合は20万)。

意見【問31：議員報酬が少ないと思う理由】

・若い世代が出にくい。
・毎日力が入りにくい。
・普通の活動をすれば市役所の部長以上の報酬は当然であると思う。勤めを辞めて議員になるのであれば。
・人数を減らし金額を上げ少数精鋭にすべき。
・任期4年で選挙もしなければならぬ。それなりの金額は必要でないか。
・地域、市民のためによく頑張っている。
・他都市と比べると少ない。
・人数を少なくして質の良い人が本気で参加したくなるような議員。
・少ない議員だから多くの報酬を与えて責任ある仕事をさせよう。
・質を高めるためには議員数を減少させて給料は上げてよいのではないか。
・しっかりと活動してもらおう。
・仕事が多い。
・現在の2～3倍にすべき。議員の地位をもっと魅力あるものとする事で優秀な人材の立候補を促す。
・金額に見合う質の向上。
・議員活動を徹底してしてもらうためには一般年収より低いと思う。ただしアップするには議員定数を減らす必要あり。
・多い方が人材が集まる。
・一般と差がない。